

くまがわ・明日の川づくり報告会 VOL.24

開催地：八代市植柳校区

平成 19 年 9 月 3 日（月）、八代市植柳校区（会場：植柳公民館）において、「くまがわ・明日の川づくり報告会」が開催されました。

同報告会には、約 30 名の方々にお集まり頂き、球磨川水系河川整備基本方針の内容や小委員会等での審議の状況についてご報告いたしました。

質疑の際には、下記のとおりご意見等をいただきました。

参加者数※

市内	28 名
市外	2 名

※参加者数は記名者数

住民の方々から頂いた主なご意見・ご質問

【河川整備基本方針の説明について】

- ・他の河川に比べ小委員会の開催回数が多いが、川辺川ダムや市房ダムが問題になっているせいで詳しい説明になったのか。

【球磨川の治水対策について】

- ・100年に1回の洪水が出た場合に、今の八代の堤防でもつのか。また、どういった対策をとるのか。
- ・鼠蔵の高潮対策で改修がされているが、高潮に対して堤防を嵩上げするときは何を基準としているのか。
- ・通常の台風の場合は、植柳町では高潮の影響が無いと思っているが、それでよいか。
- ・ダムの耐用年数はどの程度か。
- ・八代には、全国に誇れるスポーツ公園があるが、荒瀬ダムが撤去されて洪水が来た場合、公園が浸水して大きな被害を受けるかもしれないと考えるが、どのような見解か。
- ・地球温暖化で海水が上がる。松橋の堤防は嵩上げしているが、八代の干拓地も嵩上げされるのか。

【球磨川の環境について】

- ・荒瀬ダムの撤去により、どういった影響が下流に出てくるのか、利点、難点を教えて欲しい。

※ ご発言をそのまま掲載するのではなく、趣旨を変えない程度にまとめさせて頂いています。

※ ご質問への回答については、アンケートで寄せられたご質問への回答と合わせて、後日 HP に掲載させていただきます。

